



平成 28 年 9 月 1 日

各 位

会 社 名 ダイトウボウ株式会社
代 表 者 名 取締役社長 山内 一裕
(コード:3202 東証・名証各第 1 部)
問 合 せ 先 取締役執行役員 三枝 章吾
経営管理本部長
(TEL 03-6262-6557)

当社株式の時価総額に係る猶予期間の解除についてのお知らせ

当社株式は、平成 28 年 8 月において、月間平均時価総額および月末時価総額が 20 億円以上となり、東京証券取引所および名古屋証券取引所の市場第一部銘柄から市場第二部銘柄への指定替え基準に該当しないこととなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、平成 27 年 12 月において、月末時価総額が 20 億円未満となりましたが、平成 28 年 8 月の月間平均時価総額および月末時価総額が 20 億円以上となりました。

この結果、当社株式は東京証券取引所および名古屋証券取引所の市場第一部銘柄から市場第二部銘柄への指定替え基準に該当しないこととなりました。

(ご参考)

東京証券取引所および名古屋証券取引所における当社株式の

平成 28 年 8 月の月間平均時価総額	: 2,048,181,818 円
平成 28 年 8 月の月末時価総額	: 2,160,000,000 円
平成 28 年 8 月 31 日終値	: 72 円
平成 28 年 8 月 31 日上場株式数	: 30,000,000 株

2. 今後の見通しについて

当社は平成 28 年 8 月 10 日に公表いたしましたとおり、連結通期業績予想を上方修正し、親会社株主に帰属する当期純利益が平成 29 年 3 月期第 2 四半期では黒字に転換し、通期では 140 百万円（当初通期業績予想比+55.6%）となる見通しであります。また、同日付で「継続企業的前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしました。さらに、本日付で社名をダイトウボウ株式会社に改め社員一同新たな気持ちでスタートする所存でございます。

今後につきましては、本年 4 月からスタートしました中期経営計画「Bridge to the Future ~未来への架け橋~」に基づく経営諸施策を全社一丸となって遂行することにより、業績の着実な向上を図る所存でございます。

株主をはじめとするステークホルダーの皆様にご心配をお掛けしてまいりましたが、今後とも、当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上に全力を挙げ

てまいる所存でございますので、引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以上